

23年1月
新設

自動車共済の「入通院定額給付金」ってどんな補償？



2023年1月の制度改定で、自動車共済の「人身傷害共済」に、新たに「入通院定額給付金」が新設されました。この補償は、人身傷害共済の対象となり、入通院が5日以上となった場合に、「定額給付金」として、10万円が支払われるというものです。二輪・原付単独契約を除く人身傷害共済がある契約には、原則最初から付いてくる特約になります。

もし、医労連共済の医療共済・交通災害共済にご加入しているなどで、この「入通院定額給付金」が必要ないという方は、この補償を外すこともできます。継続時の加入登録書（▶右図）の右下、「3. 下記の通り変更」欄の人身傷害の「定額給付金特約」を「なし」にさせていただくと、次回契約から、「定額給付金特約」が外れます。掛金も若干安くなります。

契約期間の途中で、外したい場合は、「契約内容変更依頼書」での変更となります。また、新規のご契約でも同じように外すことができます。



※1. 契約を申し込みます。

35才以上	⇒	<input type="checkbox"/> 全年齢 <input type="checkbox"/> 21才以上 <input type="checkbox"/> 26才以上 <input type="checkbox"/> 30才以上 <input type="checkbox"/> 35才以上
なし	⇒	<input type="checkbox"/> 日本人 <input type="checkbox"/> 日本人・配偶者 <input type="checkbox"/> なし

すすみプラン」[3.下記のとおり変更][4.継続しない]のいずれかに○をして下さい。
印が無い場合は「1.現在の契約内容」が選択されたものとさせていただきます。

1. 契約内容	2. おすすめプラン	3. 下記のとおり変更	4. 継続しない
保険料 無制限 ¥25,430 <small>※1. 保険料は毎年変わります。この保険料は毎月の保険料となります。</small>		対人無制限 対物 <input type="checkbox"/> 無制限 <input type="checkbox"/> 2000万円 <input type="checkbox"/> 1000万円 無共済車無制限 <div style="border: 2px solid red; padding: 2px;"> <input type="checkbox"/>人身傷害 <input type="checkbox"/>1億円 <input type="checkbox"/>5000万円 <input type="checkbox"/>3000万円 <input type="checkbox"/>車外事故特約 <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし <input type="checkbox"/>定額給付金特約 <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし </div> <input type="checkbox"/> 一般車両 <input type="checkbox"/> 車対車+危険限定	1. 廃車売却(譲渡) 2. 他損保等へ 3. 単協個人契約 <small>※1~3のいずれかに○をしてください。</small>
なし		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (事故15日+故障15日 日額5000)	
あり	¥2,010	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (事故のみ30日まで延長)	
なし		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	
	¥8,530	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	
		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (¥2,460)	
計	¥35,970		

*自動車特約です。変更はできません。



担当者の声

こんなに安くなって嬉しい
見積もりをして、損保の金額がわかったので、同じ条件で6,000円位安くなったので、「こんなに安くなった、うれしい」の言葉。すぐに自動車共済の加入書にご記入いただけました。



あなたの声

見積もり希望してよかった
保険を変えるのは、なかなかできそうでできませんが、思い切って見積もりを出したら掛金が安く、同じ等級で引き継げることが決め手になりました。見積もり希望してよかったです。

共済に関する、写真やニュースをぜひお寄せください